

こうべ市民連合議員団の政策に加えて、議員一人ひとりが実現したい政策に取り組んでいます。

議員団としての取り組みと議員一人ひとりの取り組みの積み重ねで、よりよい神戸が実現していくと確信しています。

これまで各議員が議会で取り組んできた主な政策をご紹介します。

**垂水区**

ふじ わら たけ みつ  
**藤原 武光**

プロフィール  
1949年洲本市生まれ。  
1991年初当選。議長・副議長を歴任。現在、関西広域連合議員、総務財政委員会委員、会派団長。

7期目

**活動報告** **地方創生戦略(人口ビジョン)政策の見直しを!**

これまで神戸市の人口問題について疑問を重ねてきました。2012年から減少傾向が続いており、2013年から2017年の間、神戸市から明石市への転出は6,335人である一方、転入は5,256人と1,079人の転出超過です。さらに須磨区・垂水区・西区では転出超過が1,731人と顕著です。

人口減少の要因の一つが「人口ビジョン」政策と考へ、人口は都市の重要な要素であり対策のカギは雇用創出と指摘してきました。スタートアップ事業並びに観光産業の新たな展開などが実現しているものの課題は多く、外国人労働者の受入による新雇用政策も重要です。

**垂水区**

かわ うち  
**川内 きよなお**

プロフィール  
1954年愛媛県生まれ。愛媛県立川之石高校卒業。  
2003年初当選。地域活動・青少年育成協議会高丸支部長。現在、会派幹事長。

4期目

**活動報告** **障害者就労の定着に向けて支援体制の強化を!**

昨年の11月議会で、障害者の一般就労について質問をしました。「身体障害者に比べて知的障害者や精神障害者の定着率が低い傾向にある。今後は就労実績ばかりに目を向けるのではなく、定着率の向上や、障害の特性があるために就労に至らない障害者の就労について手を差し伸べる取り組みが必要ではないか」これに対し、久元市長から「しごとサポート等と更に連携を強化し、働く意欲のある障害者が、特性に応じて働き続けることができるよう、多様な働き方の創出と支援体制の強化に努めてまいります」と答弁がありました。

**西区**

い わ た  
**岩田 よしあき**

プロフィール  
1969年川崎車輛入社。2007年初当選。総務財政委員長、文教子ども委員長を歴任。現在、未来都市創造に関する特別委員会副委員長、会派副政務調査会長。

3期目

**活動報告** **「市内産農産物の推進」と「水素発電神戸構想」について**

これまで本会議及び局別審査等で西区、北区で生産される地元産農産物の食育の推進について取り組んで参りました。この度2月議会で「おいしい神戸産農水産物等の活用の推進に関する条例」の制定に向けて現在審議しています。

また、エネルギー関係では水素社会の取組みを進めており、昨年4月には地元企業と公民連携によりポートアイランドで水素発電システムを整備後、電気・熱供給を世界で初めて達成しました。災害に強い神戸を目指して今後も提案して参ります。

**北区**

い け だ  
**池田 りんたろう**

プロフィール  
1944年岡山市生まれ。  
1962年より神戸市役所に勤務。1995年初当選。議長・副議長を歴任。現在、企業建設委員会委員。

6期目

**活動報告** **北神急行の神戸市営化と神戸電鉄駅前再整備を**

これまで継続して要望してきました北神急行電鉄の運賃低減に向け、市営地下鉄との一体的運行の可能性について協議が開始されることになりました。

神鉄シーパスインの発売による高齢者の皆さんの移動支援や、高校生への通学費助成制度の創設が実現しましたが、さらなる課題として神鉄各駅周辺の再開発が求められています。岡場駅前への有野交番移設について提起するとともに、岡場駅前・谷上駅前ロータリーの整備を申し入れています。

**北区**

ひ と み まこと  
**人見 誠**

プロフィール  
1974年生まれ。  
北五葉小、鈴蘭台中、兵庫高、立命館大卒。社会保険労務士、行政書士。2011年初当選。一児の父。

2期目

**活動報告** **IT起業家と地域課題解決!「アーバンイノベーション神戸」が始動!**

平成30年2月議会の代表質問などで、ICTを活用した行政課題の解決や、広報などの行政サービスの充実を主張してきました。現在、社会・地域課題をスタートアップ・ベンチャー企業と市が協働して解決する国内自治体初のプロジェクト「アーバンイノベーション神戸」が本格的に始動。また、神戸市とフェイスブックジャパン株式会社が「地域経済・地域コミュニティ活性化に関する事業連携協定」を締結したり、LINE(ライン)「チャットボット」の機能を活用して「災害情報収集実証実験」などが行われています。

**こうべ市民連合議員団**

**政策実現に向けた活動報告**

**垂水区**

か わ ら だ ひ ろ こ  
**川原田 弘子**

プロフィール  
1982年関学大理学部卒。  
同年三菱重工業(株)神戸入社。造船部門で勤務。  
2003年初当選。現在、会派政務調査会長。

4期目

**活動報告** **医療産業都市は20周年を迎え新たなスタート!**

医療産業都市推進機構は、昨年4月に発足しました。今後についての代表質問の中で、市長からは、がん免疫や老化など国民のニーズの高い分野の研究開発の推進をしていくこと、また、ポスト京(スパコン京の後継機)に関連した質問では、推進機構が創薬アプリケーションを開発したこと、更に、推進機構、大手製薬メーカーやIT関連企業、研究機関など107社が参加しているAIコンソーシアムにおいて、AIやビッグデータ技術を開発していることなどの取り組みが示されました。

**須磨区**

お お い  
**大井 としひろ**

プロフィール  
1953年大阪市生まれ。1972年三菱重工(株)入社。  
造船・人事部門で勤務。監査委員、決算・予算特別委員会委員長等を歴任。現在、企業建設委員会委員長。

4期目

**活動報告** **ビンのリサイクル、全国ワースト1を改善**

久元市長1年目の予算市会総括質疑に於いて、「本市のビンのリサイクル全国自治体ワーストワンである」と質疑し、福祉環境委員会をはじめ各種委員会等でビンのリサイクルについて質し、当局から1万1000トンの空き瓶を収集し300トン足らずしか再資源化されず、残りは埋立処分されていたことが明らかになりました。

ビンが割れない収集方法等に改善するよう提言し、昨年の2月議会・一般質問にて「2020年度に試験的に一部の地区でビンの単独収集を行い、2022年度から全市でビンの単独収集を実施し、ビンの再商品化量を全国一にする。」との答弁を引き出しました。

**中央区**

ひ ら き  
**平木 ひろみ**

プロフィール  
長田高校・大阪大学法学部卒業。  
ソニー(株)初の海外営業女性部長。  
善意通訳の会会員。2007年初当選。一男二女の母

3期目

**活動報告** **助けを必要とすることを表すヘルプマークの導入**

皆様にぜひ知っていただきたいヘルプマーク。縦8.5cm、横5.3cmの長方形の樹脂製のプレートで、赤地に白で十字とハートのデザインです。助けを必要としていることを表すためにつけるもので、何を手伝ってほしいかを記入できるヘルプカードもあります。神戸市でも昨年導入され、障害者手帳の有無にかかわらず該当する希望者が無償で受け取れます。3月から年末までに、神戸市内で6,448枚のヘルプマーク、8,008枚のヘルプカードが市役所本庁、各区役所、県庁福祉窓口で配付されました。

議員紹介ページ QRコード

